

援助とエンパワーメント

——能力開発と社会環境変化の組み合わせ——

佐藤 寛 編

アジア経済研究所

目 次

まえがき

第1章 援助におけるエンパワーメント概念の含意 — 佐藤 寛…3

はじめに…3

第1節 エンパワーメントの言説性…4

第2節 エンパワーメント「過程」分析へのアプローチ…6

第3節 本書におけるエンパワーメントの「語られ方」…8

1. エンパワーメントに不可欠な3要素と
エンパワーメントの最終目標…8
2. 「外部者が定義するエンパワーメントから当事者が
定義するエンパワーメントへ」…10
3. 「途上国の貧困削減を可能としうる
エンパワーメント」…11
4. 「ケララ州の開発経験とエンパワーメント言説」…12
5. 「開発援助における『社会的準備』と
エンパワーメント」…12
6. 「村落開発援助におけるエンパワーメントと
外部者のまなび」…14
7. 「人権アプローチの視点からみた『子どもの
エンパワーメント』」…15
8. 「開発経済学からみたエンパワーメント」…16
9. 「計画的エンパワーメントは可能か」…18

第4節 今後の課題…20

第2章 外部者が定義するエンパワーメントから
当事者が定義するエンパワーメントへ
——東ティモール・コミュニティ・エンパワ
メントプロジェクトを事例として—— 蜂須賀真由美…25

はじめに…25

第1節 定義の多様性…26

第2節 エンパワーメントのプロセスをどのように分析するか…29

第3節 東ティモール・コミュニティ・エンパワーメント
プロジェクト…35

1. 東ティモールの背景について…35

2. 「コミュニティ・エンパワーメントとローカルガバナンス」
プロジェクトについて…37

第4節 エンパワーメントと外部者の関わり方…44

おわりに…46

第3章 途上国の貧困削減を可能とするエンパワーメント
——フリードマンの〔ディス〕エンパワーメント・モデルと
サンパウロの都市貧困層のエンパワーメント—— - 近田亮平…53

はじめに——途上国の開発におけるエンパワーメント…53

第1節 フリードマンのエンパワーメント…55

1. フリードマンが考えるエンパワーメント…55

2. フリードマンの〔ディス〕エンパワーメント・モデル…56

第2節 住民組織を活用した参加型住宅政策における資源への
アクセス…59

1. 「自主管理ムチラン (Mutirão Autogerido)」における
資源へのアクセス…59

2.	Jardim Celeste 住民組織とリーダーの資源への アクセス…65	
第3節	サンパウロの都市貧困層の〔ディス〕エンパワーメント・ モデル…68	
1.	「自主管理ムチラン」に基づく〔ディス〕 エンパワーメント・モデル…68	
2.	エンパワーメントとオルタナティブな開発…73	
第4節	結論——途上国の貧困削減を可能とする エンパワーメント…76	
1.	途上国の貧困削減を可能とするエンパワーメントの 概念…76	
2.	途上国の貧困削減を可能とするエンパワーメントの プロセス…77	
第4章	ケーララ州の開発経験と エンパワーメント言説 ————— 斎藤千宏…85	
	はじめに…85	
第1節	ケーララ州の経験の分解…87	
1.	19世紀のケーララ…89	
2.	20世紀前半のケーララ…91	
3.	州民の要求に対する州政府の応答…93	
第2節	地方制度改革における参加型計画づくり…94	
第3節	エンパワーメント言説との関係で…100	
第5章	開発援助における「社会的準備」と エンパワーメント ————— 池野雅文…105	
	はじめに…105	
第1節	「社会的準備」の概念整理…106	

1. 「社会的準備」の分析視角…107
2. 「社会的準備」の基本概念…107
- 第2節 戦後日本農村の生活改善運動における「社会的準備」…109
 1. 生活改善運動の概要…110
 2. 生活改善運動をとりまく制約要因…112
 3. 生活改良普及員が行った「社会的準備」…114
- 第3節 生活改善運動における「社会的準備」の事例分析…120
 1. 対象地域の概要…120
 2. 生活改良普及員の普及活動…121
 3. 農村女性の活動意欲…122
 4. 農村女性の活動意欲の向上…123
- 第4節 開発援助における「社会的準備」の役割…123
 1. 「社会的準備」の役割…123
 2. 「社会的準備」の限界…125
- おわりに…126

第6章 村落開発援助におけるエンパワーメントと外部者のまなび

——日本農村の生活改良普及事業から途上国援助への

教訓—— 小國和子…131

- はじめに…131
- 第1節 村落開発援助とエンパワーメント概念…132
 1. 村落開発プロセスと援助…132
 2. エンパワーメントの概念…134
 3. エンパワーメント概念における個人・集団・社会…135
 4. 村落開発援助とエンパワーメント…138
 - 第2節 日本農村の生活改良普及事業にみるエンパワーメント…139
 1. 考える農民と集団思考——個人・集団・コミュニティ

	への視点…140	
	2. プロセスをどう測るのか——状態と態度の変化…141	
	3. エンパワーメント・プロセスにかかわる外部援助者の基本姿勢…143	
	4. 近代的民主主義——社会変革への価値基盤の設定…144	
第3節	実践への課題——農業開発援助の現場で考える…147	
	1. 何が目的なのか——活動の手段化を図ること…147	
	2. 実践活動を通じた発展的計画づくり…150	
第4節	結論——社会変革に向かう外部介入とは…151	
第7章	人権アプローチの視点からみた「子どものエンパワーメント」	勝間 靖…157
	はじめに…157	
第1節	開発への人権アプローチ…159	
	1. 開発における「人権の主流化」…160	
	2. 子どもへの人権アプローチ…161	
第2節	人権の実現へ向けたエンパワーメント…163	
	1. 人権アプローチからみたエンパワーメントと「非差別」の原則…164	
	2. 権利主体と履行義務を負う主体との相互関係…166	
第3節	タリバーン支配地域における女子教育の事例…168	
	1. 教育目標をめぐる国際的な展開…170	
	2. アフガニスタンにおける女子教育…171	
	3. 人権アプローチからの能力強化…173	
	おわりに…176	
第8章	開発経済学からみたエンパワーメント	—— 野上裕生…181
	はじめに…181	

- 第1節 エンパワーメント概念の位置づけ…182
 - 1. 開発援助におけるエンパワーメント…182
 - 2. 人間開発における人的投資とエンパワーメント…184
- 第2節 エンパワーメントの概念を改善するための論点…187
 - 1. 自由と責任…187
 - 2. 個人と組織のエンパワーメント…189
 - 3. 活動能力の広さと深さ…191
- むすび…194

第9章 計画的エンパワーメントは可能か —— 佐藤 寛…201

- はじめに…201
- 第1節 計画的に「気づき」を起こせるか…203
 - 1. 外部者による「気づき」の誘発…203
 - 2. 気づかれない「気づき」…205
 - 3. 気づきからエンパワーメントへ…207
- 第2節 能力発揮の場作り…209
 - 1. ファシリテーターの投入…209
 - 2. 住民の組織化…210
- 第3節 パワーはどこから発生するのか…211
 - 1. パワーの定義と3種類の源泉…211
 - 2. 収入向上によるパワー獲得…214
 - 3. 資源移転によるパワー獲得…216
 - 4. 社会関係の変化によるパワー獲得…217
- 第4節 社会改革としてのエンパワーメント…218
- 第5節 エンパワーメントは評価・計測できるのか…221
 - 1. 評価の主観性・客観性…221
 - 2. 指標作りの問題点…222
 - 3. デイス・エンパワーメントの評価…224

第6節 エンパワーメントに関与することの倫理性…	224
1. 「パワーの喪失」というフィクション…	225
2. 潜在力の発揮…	226
3. あるべき姿の参照基準…	228
おわりに…	229

〈執筆略歴〉

さとう ひろし

佐藤 寛 (1957年生まれ。専門は開発社会学, 地域研究〈イエメン〉)
1981年 アジア経済研究所入所 (動向分析部)
1988~89年 在イエメン日本国大使館専門調査員 (技術協力担当)
1991~92年 国立民族学博物館 外来研究員
1998~99年 イエメン共和国保健大臣アドバイザー
2003年~ アジア経済研究所開発研究センター 主任研究員

ほす かま ゆみ

蜂須賀真由美 (1968年生まれ。専門は地域社会開発)

1992~94年 青年海外協力隊〈マレーシア〉
1997~2000年 国際協力事業団 (JICA)
2000~01年 シェア=国際保健協力市民の会〈東ティモール〉
2001~04年 日本国際ボランティアセンター スタッフ

こん たりょうへい

近田 亮平 (1971年生まれ。専門は地域研究〈ブラジル〉, 開発社会学)
2001年 アジア経済研究所入所 (地域研究第2部)
2002年 東京外国語大学大学院博士前期課程修了
2003年~ アジア経済研究所新領域研究センター 貧困削減・社会開発研究グループ研究員

さいとう ちひろ

斎藤千宏 (1954年生まれ。専門は地域社会開発, NGO)
1977~81年 シャプラニール=市民による海外協力の会 バングラデシュ駐在員
1982~88年 大阪YMCA 職員
1989年 龍谷大学大学院経済研究科修士課程修了
1990年~ 龍谷大学 客員研究員, 非常勤講師
1997年~ 日本福祉大学 教授

いけの まさふみ

池野雅文 (1968年生まれ。専門は農村社会学, 社会開発)
1991~93年 青年海外協力隊〈コスタリカ〉
1996年~ コーエイ総合研究所 研究員

おぐにかずこ

小國和子 (1969年生まれ。専門は開発人類学, 地域研究〈東南アジア〉)
1994~96年 青年海外協力隊〈インドネシア〉
1998~2000年 青年海外協力隊シニア隊員〈インドネシア〉
2003年 千葉大学博士号取得 (開発人類学)
2003年~ 国際協力機構 (JICA) 長期専門家〈カンボジア〉

かつま やすし

勝間 靖 (1963年生まれ。専門は開発社会学, 開発と人権)
1991~95年 海外コンサルティング企業協会開発研究所 研究員
1997年 ウィスコンシン大学マディソン校 Ph.D. 取得 (開発学)
1998~2000年 UNICEF メキシコ事務所 (子どもの保護, 社会政策担当)
2000~01年 UNICEF アフガニスタン事務所 モニタリング評価オフィサー
2001年~ UNICEF 駐日事務所 プログラムコーディネーター

の がみひろ き

野上裕生 (1961年生まれ。専門は開発経済学, 経済思想史)
1984年 アジア経済研究所入所
2003年~ アジア経済研究所新領域研究センター 主任研究員

経済協力シリーズ第207号

援助とエンパワーメント

——能力開発と社会環境変化の組み合わせ——

2005年2月22日発行©

定価：本体2700円 + 税

編者 佐藤 寛

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県美浜区若葉3-2-2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735 (販売)

FAX 043-299-9736 (販売)

E-mail : syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

印刷所 日本ハイコム株式会社

無断転載禁ず

ISBN4-258-09207-X C3336